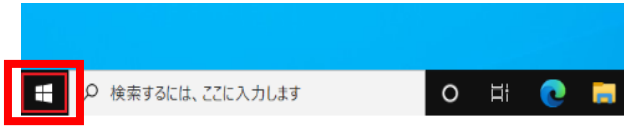
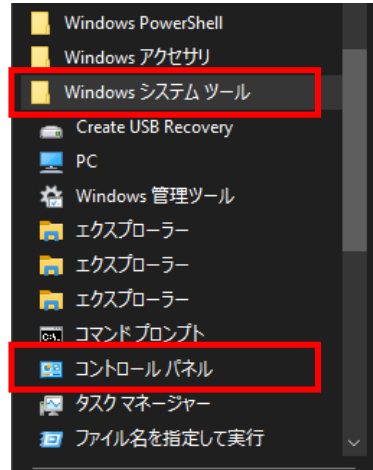


インターネットオプションから証明書の管理画面を表示する方法

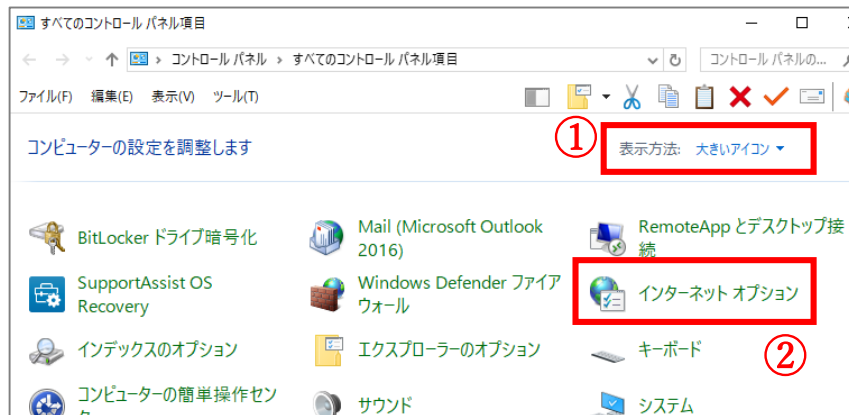
1. デスクトップの左下にある「スタート」ボタンをクリック



2. Windowsシステムツールの中のコントロールパネルをクリック



3. 「大きいアイコン」(①)に変更し、インターネットオプション(②)をクリック



【Windows11の場合】

1. デスクトップのタスクバーにある「スタート」ボタンをクリック

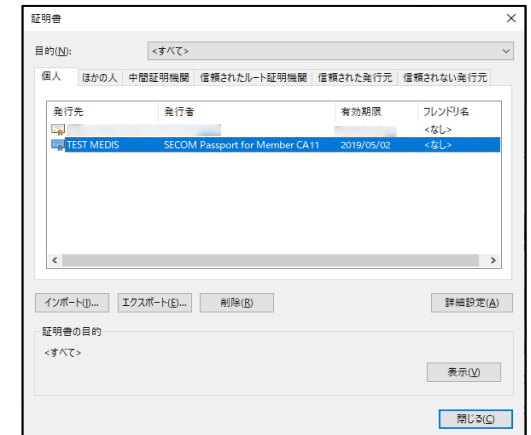


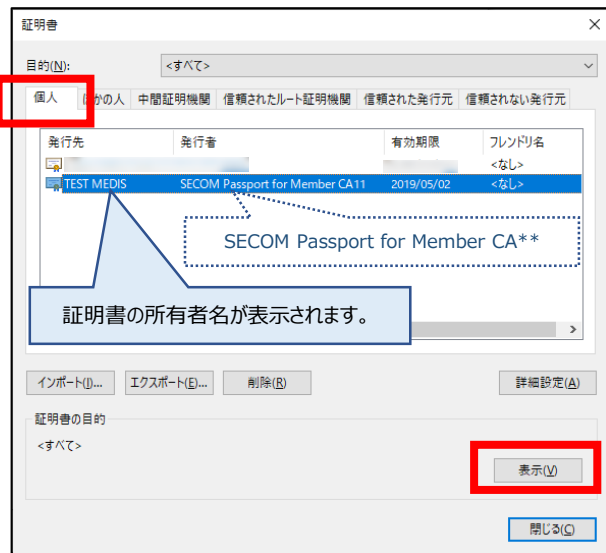
【Windows11の場合】

2. 検索ウィンドウに「コントロールパネル」と入力して、「開く」をクリック



4. コンテンツ(①)、証明書(②)の順にクリックすると証明書画面が表示されます





「個人」タブに表示されている一覧の中から、インストールした証明書を選択します。

発行者が

SECOM Passport for Member CA**

となっているものを探してください。

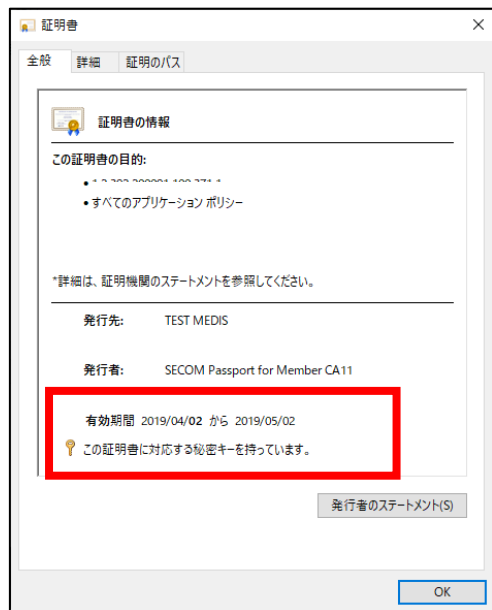
発行先には、証明書の所有者名が表示されます。

同一氏名の証明書が複数表示される場合は、有効期限を見て適宜判断してください。

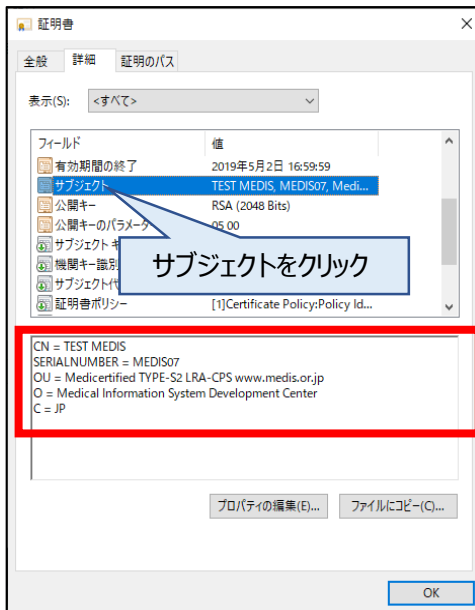
※サーバー証明書の場合は、FQDNまたはIPアドレスが表示されます。

「表示」をクリックします。

<全般>
有効期間を確認できます



<詳細>
証明書の記載事項を確認できます



<証明書のパス>
ルート証明書とクライアント証明書を確認できます

